

# CFA ジャパンリジョン 2006 年ゼネラルミーティング議事録

## 2006 年7月 8 日(土)13:00-14:30

### 京都タワーホテル

(出席クラブ28)アメリカンショートヘアークラブジャパン、ロイヤルオールブリードキャットクラブ、がんば神戸キャットクラブ、サンフラワーキャットクラブ、大阪フィロキャットソサエティー、ジャパンリバティーキャットクラブ、猫語りキャットクラブ、ハッピーアイランドキャットクラブ、サン京都キャットクラブ、リバティーキャットクラブ群馬、ソマリキャットファミリー、リュバンドールキャットファンシアーズ、トイキャットクラブ、ジャパン愛知キャットファンシアーズ、ジャパンシェーデッドファンシアーズ、フレンドリーインターナショナル、ベルチェブランキャットクラブ、ラッキーキャットクラブ、アブシンベルキャットクラブ、レックスオリエンタルキャットクラブ、紀伊キャットファンシアーズ、マウントフジノーザンキャットクラブ、キャットコミュニケーションプロセス、A-1キャットアカデミー、横浜ベイキャットファンシアーズ、さくらキャットクラブ、ジャパンノルウェージャンフォレストキャットブリードクラブ、ジャパンアカデミックキャットソサエティー、(委任状8)スマイルキャットクラブ、ノースランドキャットファンシアーズ、エースキャットファンシアーズ、ジャパンキャットファンシアーズ、キャッツアイファンシアーズ、東京キャットファンシアーズ、東京フライラインファンシアーズ、インフィニティーキャットファンシアーズ

【小泉】みなさんこんにちは。2006年ゼネラルミーティングを開催いたします。新本洋土さんに司会進行をお願いいたします。(拍手)

【新本】委任状を含めて参加クラブが過半数を上回っています。まずは事業報告と会計報告を前執行部から。

#### 事業報告会計報告

【小泉】昨年5月にクラーキングスクールを北海道で開催しました。40人の参加者。8月には横浜で猫の健康と食事に関する勉強会とチャンプ教室がありました。今年1月には大きなキャットショーを開催しました。300頭を超える猫が集まりました。私の任期にはできなかったが、ジャッジの集まり、ブリードの勉強会など、あるといいかも。ショールールとスタンダードの出版、今年はテストの年であったのでクラークテストの翻訳も。

【阿部】リジョン年会費未納のクラブが多い。いくつかのクラブは消滅した。ここ数年、クラブの入れ替わりが激しい。新規クラブの設立もあれば、消滅するクラブもあり、現在ジャパンリジョン傘下のクラブは61。新しい代表者が引き継いだクラブで、引き継ぎの際にリジョン年会費が未納になった例もある。事業報告に連動した会計報告を配布した。4年間会計をやった、黒川さんに会計を引き継げることを嬉しく思う。708万円のリジョン残高を引き継げる。小泉ディレクターの下ではみなさんボランティアで働いてくれてお金をあまり使わなかったのが残った。

【守谷】ディレクターが自腹を切って運営してきたが、誰もがができることではない。

【阿部】今回、あまり多い額ではないが、スタッフ謝礼分を計上してある。

【小泉】会計から提案なのだが、ボランティアレスキューの別会計分がなくなってしまった。以前佐藤さんから26万円の寄

付をいただいた。リジョンの運転資金は500万円あればよい。ハリケーン、地震など、寄付してきた。

【守谷】レスキューの寄付として出て行くお金は増えていくだろう。レスキュー基金にリジョンのお金を補充すればいい。

【佐藤】以前は別の口座を持っていたが、レスキューの担当を作るか、リジョンの同じ会計の中から出すか。

【守谷】この件については、次期執行部におまかせするということではどうか。(拍手)

【新本】他に何かありませんか。リジョナルショーの1万円については。

【阿部】当日払いの1万5千円の出陳は少なかった。この差が大きかったようだ。

【小泉】千円くらいの差ではだめなようだ。

【佐藤】個々のショーでも前納と当日払いで差をつけて前納を推奨してはどうか。ロゼット代だ、なんだかんだとショーの事前の支出は多い。前納との差額の目安があるといい。

【新井】ショールールでは前納となっている。金を前もって払ってないためにエントリーされてなかった、という事を経験した。5千円の差ではなくても、差があると前納が増えるだろう。うちのショーでもやろうと思う。いくら差額にするかは各クラブがやってみるといい。

【小泉】3千円くらいだといいかも。ダブルケージ代になる。

【新本】ぜひ各クラブが試してみて、ノウハウを蓄積して欲しい。

【今井】今回のアワードでも前払いは安かったがどうか。

【小泉】アワード申し込みは、前納締切の30日ですべて止まった。ただ、問題は入金内訳を書かない人が多く、ブリーダーがオーナー分払った、お花代だ、写真代、広告…パズルのようだった。入金内訳をしっかりとしないと、前払いで会計担当者が混乱するので注意してほしい。

#### ボードミーティング報告

【小泉】ボードミーティングの内容をかいつまんで。長きにわたってCFA本部をまとめてきたトム・デント事務局長が退任。ディレクター選挙は新井さんと佐藤さんが立候補して、佐藤さんが当選。ジャッジの昇格は順調にみなさん昇格した評価が非常に高かった。(拍手)CFAが資金源を探しています。100年を機に、あれこれと考えている。不動産をけっこう持っているが、猫の登録が減っている。州によって繁殖数を制限するなどの立法がある。ブリーダーが減ってきているようだ。日本からの登録はいい。書類をきちんと書いて登録していて、日本の方々にはお礼を言って欲しい、とのこと。クラークは日本では多くまじめで、ほめられた。昨年はCFAは大赤字だったので、これを立て直す。その他の事項は、各クラブへ報告を送る。

#### クラブ提案事項 動物取り扱い業

【新本】次はクラブ提案事項だが、ほとんどなかった。猫語りキャットクラブからの提案がいくつか。動物取扱業の申請をして欲しい旨のお知らせ。6月1日より新しい法律が施行された。私の住んでいる茨城県の担当者によると、年間2頭以上の猫を販売する者は登録する必要があるとのこと。

【阿部】札幌ではショップに卸す場合は必用だが、個人的に

売ろうがあげようが、関知せずと言っていた。  
【新井】毎年コンスタントに繁殖している場合は必用と聞いた。  
【阿部ひ】自治体によって何か対応が違うのは困る。国できちんと基準を決めて欲しいと思う。  
【小泉】見習い期間で半年以上勤めなくてはならない。  
【平木】これから繁殖はじめようという人で経験がないからだめだと言われた例がある。  
【佐藤や】すでに取扱業の登録をしている人のところに半年手伝いに行って勉強する、というのでいいらしい。小泉さんの所に半年行って経験を積むなどでいい。  
【室伏】以前の制度で届け出をしていたので、今回の登録制度になった時に、特に要求されず、切り替えだけでよかった。

#### **クラブ提案事項 リジョンブリード／ディビジョン表彰の足切り点(前半)**

【新本ひ】ブリードの足切りポイントの設定について。カラークラスは50点の足切りがあるが、ブリード／ディビジョンは1点でも表彰される。このことについて、アワードの準備をしている時に議論になった。ブリードも足切り点を設けるのがよいか、今のままでいいのか。50点の足切りを設定すると、50点取ろうとショーに来るようになる、という考えもあるが、希少種では50点とるのもたいへんで、数点でもブリード表彰されるからこそ、これからも出陣しようという意欲がわくとも言える。どちらがいいか難しいところだ。  
【新井】カラーはなぜ50点なのか。  
【小泉】私が前回にディレクタをしていた頃に決めた。ブリード／ディビジョンは少ない点数でも壇上で表彰される。カラー50点くらいがよからうと決めた。これはカラークラスがとて多いので、理解が得られていると思う。  
【小島】このことはリジョンで決めていいのか。  
【小泉】リジョンで決められることだ。

#### **リジョン決定事項についての疑義**

【小島】リジョンで何を決めていいのか、ということに疑義がある。委任状を含めて会議が成立していると言うが、ディレクタ宛の委任状はCFA憲章違反である。CFAの支配下にある以上、アニュアルと同じにしなければならないだろう。また、リジョン会費を取ることは、アニュアルでの議決を受けなくては違反である。アニュアルかボードミーティングでの許可が必用なのに勝手に徴収している。CFA憲章違反しているので、この会議が流れてしまう。  
【新本ひ】この会議はCFAアニュアルミーティングではない。ディレクタに会議招集に関しては決定権があると考えている。リジョンミーティングについてのCFA憲章での制約はない。  
【小島】委任状にしても、詳しい議題や会計報告を見て決めるものだ。議案も見ないで委任状を書かせるのはいかがなものか。議題を配布しているとは言っても、題名だけである。内容がない。  
【新本ひ】賞の足切りラインの話から離れてしまったが。  
【小島】これまで正しいと思って参加してきたが、リジョンでCFA憲章違反が行われている。リジョンで勝手に決めた金を徴収し、手順の間違った会議をしている。年会費についても会議の進め方についてもボードなりアニュアルでの承認が必用だ。  
【新本ひ】他のリジョンがリジョン年会費を徴収してないとは思われない。  
【稲波さ】これまでのリジョンゼネラルミーティングで年会費については決議されていることだ。ジャパンリジョンで決められる事と思う。おかしいと思うなら、小島さんがこのミーティングに議題をきちんと出すべきである。  
【小島】CFA本部に問い合わせら、委任状に関する進め方は

違法だと言うことだ。  
【今井】これまで小島さんはこのミーティングに参加してきたのではなかったのか。CFA憲章を全部把握しているわけではない。リジョンのみなさんの善意でやっていることなので、CFA本部にも柔軟な考え方で対応して欲しい。(拍手)  
【小泉】リジョンにお金があるので、年会費を安くしたらと思わないわけでもない。ショールールとスタンダードの3千円はいいとして、残り7千円について議論した。前執行部の時にショールールとスタンダード込みで1万円ということになった。郵送費やあれこれかかってきた。ディレクタの経費もたいへんだ。しかし現在では電子メールなどで通信費が低減されてきたので、年会費を下げてもいいかと思う。しかし、スポンサーがいづまでもつとは限らない。リジョンナルショーをやりました、60万円赤字が出ました、各クラブ1万円負担してください、というわけにはいかない。他のリジョンでは1千万円くらい持っている。  
【小島】勝手にディレクタなどがリジョンで決めているのが問題なのだ。  
【新本ひ】元の議題に戻りましょう。小島さんありがとうございました。後ほど確認して連絡する(本稿の末尾参照)。

#### **クラブ提案事項 リジョンブリード／ディビジョン表彰の足切り点(後半)**

【新本み】私はブリードの足切り反対です。希少種こそ応援してあげたい。1点、2点で壇上でロゼットをもらうのはおかしい、というのわかるが、希少種はたとえ1点、2点とるのさえたいへんで、認めてもらうまでに時間がかかる。苦労がある。認可されたばかりの猫種を応援したい。1点取るには少なくとも2頭連れてくる苦労もある。  
【今井】私もニューカマーのブリードを育てる意味でも、その意見に賛成だ。かかるのはロゼット代だけである。  
【若松】カラークラス表彰については、カラークラスの数が多いので50点は妥当だと思う。  
【守谷】以前、日本からショートのアメリカーンカールで頑張っ、少ない点数であったが、ナショナルのベストディビジョンになったことがある。それでアメリカ側も頑張るようになった。カラーについては足切り点の50点がいいと思うが、ブリード／ディビジョンは足切り点は設定しない方がいいと思う。  
【新本ひ】決を採りたいと思。今のままでいいと言うクラブ代表者の方挙手を。(挙手多数)それでは足切りを設定するのがいいという方(挙手なし)。それでは現在のままということで、CFA本部に特段あげることはないということで決した。(拍手)

#### **クラブ提案事項 過剰多頭飼育について**

【新本ひ】過剰多頭飼育の防止についての議題、というか意見があがっている。昨年この場で、横浜の破綻しかけたキャットリーについて紹介されたが、オーナーはその後も猫を買集めているようで、みなさん猫を売るときには相手をよく調べるような対応を。どこかに通告するというようなことも難しいかもしれない。CFAでは75頭以上繁殖しているキャットリーには査察が入るそうだ。  
【山田よ】75リターということか？75頭か？  
【新本ひ】子猫が75頭ということだそうだ。このことはみんなで気をつけましょうという事に。

【新本ひ】ここで小泉さんの担当は終了。佐藤弥生新ディレクタに次の議題をお願いしたい。小泉さん、4年間ありがとうございました。(拍手)

## 新ディレクタによる挨拶と事業予定

【佐藤や】歴代ディレクタに及ばないかもしれないが、頑張りたい。(拍手)まず、新役員の紹介をさせていただきたい。ディレクタは佐藤弥生、これまでセクレタリーを置いてなかったがセクレタリーに新本洋士、会計には黒川和子、翻訳は新本美智枝、また英語に堪能な方には随時翻訳をお願いすることにご迷惑をおかけしないといけない、リジョン会費については、言語的な問題を解決するためにぜひお願いしたい。HHP カウンターは山下めぐみ、Web サイトは新本洋士、平木千加、青木こずえ、若松誠。Web サイトを素人の方が見てよくわかるようなもの、CFA って面白そうだと思うようなところを考えていきたい。スタッフも募集して、ショー会場風景など、親しみやすいものしたい。ショースケジュールは佐藤三祐貴。渉外は蟹瀬幸二、濱保衣都子、広報は上田阿由美、室伏誠、アンバサダーは櫻井勝英、プロテスト担当は小泉かよ子、クラークリエゾンは守谷淑子、アシストに岡田真幸、会計監査を阿部博子、相談役として今井洋子、事務局は田村朱紀、高野恵理、石邑明子、西田玉貴、このメンバーにみなさんのご協力を得ながらやっていきたい(拍手)。

事業計画についての準備が十分できていない。アニュアルから戻ったところ、会員が急死してばたばたしていた。1月に浜松町館でごちんまりとしたリジョナルショーを計画している。クラーキングスクールや勉強会については、たとえばアメリカンの方々を集めて激論するとか、ジャッジを含めて議論して勉強する、というの。ブリードについて突き詰めた議論ができるような機会を作りたい。

みなさんからのご希望等があったらお寄せいただきたい。【守谷】リジョンの700万円以上のお金を引き継いだわけだが、リジョンでショーをする場合には特別なものにしていいだろう、CFAを外部にアピールするためにもそういった催しが必用と考える。前後の日程で開催するクラブにご迷惑をかける事も考えられるが、協力していただけるとありがたい。【佐藤や】リジョンのお金というのは皆さんのお金なんですから、それを還元できるよう、少しでもたくさんの方に来ていただけるようなショーを開催したり、みなさんのご提案をいただいでやっていきたい。

ただ、通訳に関する費用として、本部から用意されている費用ではまかないきれない部分があるので、この点については多少の支出増があるかもしれないので、お許しいただきたい。若い方々が将来ディレクタになる時にも、持ち出しがあまりに多くなっては困るだろう。役員の方々も手弁当、持ち出しやっているがその点も交通費を実費負担するなどして、スタッフが消耗しないように配慮したい。

【新本ひ】スタートしてみないとわからない部分もあるので、その点はお許しいただきたい。

【小泉】他リジョンでは入場料収入が大きいと聞く。日本ではキャットショーに来ていただくだけでもたいへんなので、なかなか入場料は取りにくい。リジョンが出来た時はパーティーをしてお金を集めた、その30万円がスタートだった。コピー費もなく、なにもなかった。14年間でみなさんのおかげで700万円まで貯まって、色々できるようになった。

【若松】年会費については、会費を納めるクラブはそれなりのサービスを受けられる。これを寄付を受ける形というのにはどうか。

【田村あ】リジョンのもろもろの案内は会費を納めるクラブも納めないクラブも連絡しなければならない。その上で、寄付という形にしては、寄付はするしないは…。

【若松】CFA本部の見解次第だろう。ジャパンリジョンで会費を徴収するのが違反というなら、寄付という形を考えてはどうか。

【守谷】日本は物価が高い、ということも理解してもらふ必用が

ある。ボードメンバーはジャパンリジョンがどれだけ財政的に苦労しているかは知っている。

【新井】マスコミに広報するなど、したらよい。マスコミ等に知らせる必用がある。入場料千円だとか、カタログ付きで…というもの。

【小泉】キャットショーではなかなか来ない。あんなこと、こんなこと、猫展の延長でのショーのようなものでないとなかなか来てもらえない。パンフレット作って配布するなど。

【新本ひ】次のリジョンのショーの準備の一環として、寄付や、パンフレット、マスコミ対応も検討したらよい。

【小島】サーチャージがあって、キャットショーを何回も行うクラブはリジョンにけっこうな貢献をしている。

【新本ひ】用意されている議題は以上ですが。

【若松】動物の陳列などをする場合に許可が必用だと聞いたが、キャットショーについてはどうか。入場料取ってエキシビションすると営業しているということになるかも。クラブ代表が展示の申請を取る必用があるのか。開催するたびに取る必用があると聞いた。

【新本ひ】リジョンで調べたい。CFAジャパンリジョンを取扱業とする必用があるのかどうか。

【佐藤や】入場料を取るかどうかで違うかもしれない。

【新井】展示、という項目で申請していればショーもOKと聞いた。

【田野】神戸で問い合わせをしたことがある。環境省まで問い合わせをしてもらった。ボランティアの寄付としてお金を集めているし、展示にはあたらなないので、毎回毎回申請する必用はない、との見解であった。収益事業としてやっているわけではないので、必要ないということだった。

【新本ひ】これで閉会させていただきたい。ありがとうございます。(拍手)

=====

【追記:小島さんの意見に対するCFA法律顧問フレッド・ジャコバー氏の回答は以下の通り】

たくさんリジョンがリジョンのクラブから年会費を集めて、リジョンの支出に供しています。ジャパンリジョンはたくさん支出があり、その中にはリジョナルディレクタをボードミーティングに送ってくる費用も含まれています。いずれの年会費もCFA 憲章によって必用とされないものについては自発的なものです。しかし、CFA 憲章はそのような年会費を禁止していません。リジョン8が他のリジョン同様に年会費を集めることに問題はありません。

委任状は、そのクラブが実際に会議に出ないけれども意見を表明したい時に受理できます。リジョナルミーティングは自主的な会議です。CFA 憲章はリジョナルミーティングについてなんら特別な手順を要求していません。ミーティングはクラブの要求をリジョナルディレクタに情報提供するように企画されます。クラブ代表者が出席するのが望ましいですが、欠席するクラブが委任状を送ることは問題ありません。

フレッド・ジャコバー、CFA 法律顧問

(文責:新本洋士)